

# カトリック草薙教会だより

2020年 10月号



〒424-0888 静岡市清水区中之郷2-5-12 TEL/FAX 054-345-4792

メールアドレス catholic.kusanagi@gmail.com

静岡地区公式ホームページ<http://catholic-shizuoka.jp>

## <10月のスケジュール>

日	曜日	時間	祝祭日等	集い・各部活動及び内容
2	金	17:00	ミサ (静岡サレジオ)	
4	日	8:30	年間第27主日 公開ミサ 聖ペトロ使徒座への献金 (6月28日より変更)	教会評議会 (ミサ後)
6	火			ダルク (薬物依存症回復施設) 19:00
11	日	8:30	年間第28主日 (草薙教会でのミサなし)	
13	火			ダルク 19:00
18	日	8:30	年間第29主日 公開ミサ 世界宣教の日 (献金)	①祈る力を育てる部門会合 (ミサ後) ②信仰を伝える力を育てる部門会合 (ミサ後) ③神の愛を証する力を育てる部門会合 (ミサ後) 日曜学校 (ミサ後)
20	火			ダルク 19:00
24	土			教会だより印刷 9:30
25	日	8:30	年間第30主日 (草薙教会でのミサなし)	教会だより配付 静岡地区共同富教司牧委員会 14:00~ (静岡教会)
27	火			ダルク 19:00

## <今月の清掃・花当番>北地区

- \*各月の清掃当番はゴミを持ち帰ってください。
- \*清掃後、集会室の戸締り、消灯をお願いします。

## <10月の典礼奉仕者>

※奉仕者は変更の場合があります。ご都合の悪い方は前もってどなたかと交代していただきますようお願い致します。

日		先唱者 オルガン	第一朗読 答唱詩編	第二朗読	侍者	奉納
4	年間第27主日	浦野 剛治	谷口ふみ子 福塚 廣子	永田 光代	渡邊伸也	簡素化されたミサの期間奉納なし
11	年間第28主日	草薙教会でミサはありません				
18	年間第29主日	永田 研	嶋田佳代子 浦野香代子	清雄志郎	望月直輝	簡素化されたミサの期間奉納なし
25	年間第30主日	草薙教会でミサはありません				

## 9月評議会報告

〔日時〕 9月6日（日）9：40～11：00

〔出席者〕 高橋神父様、嶋光昭(委員長)、望月昭博(記録)、永田 研(書記) 大村春夫(総務)  
永田光代(祈り部門)、福塚敏彦(信仰部門)、石井洋子(財務)

### 【神父様より】

#### (1) 聖堂等の修理について

- ① 聖堂屋根、鐘楼、十字架の修理、集会室の雨樋、集会室の屋根の修理が完了した。  
修理完了後大雨が降ったが水漏れ等もなかった。修理が適切に行われた。
- ② 聖母像を塗装してもらいきれいになった。

#### (2) 福音宣教について

- ① 教会には宣教の使命がある。多くの人の人生を豊かなものにするため、求道者を増やし、洗礼を受ける人が多くなるようにしたい。
- ② ミッションスクールで洗礼を受ける人が増えるように、また、子供の頃には教会に来ていても、来なくなった人をどのようにすれば再び来てもらえるようにするのも大きな使命である。
- ③ 若い人にも教会に是非来てもらえるようにしたい。
- ④ こうしたことが実現できるように信徒の皆さんのアイディアを出してほしい。

### 【各部門からの報告】

#### (1) 自ら祈る力を育てる部門

- ① 「すべてのいのちを守るキリスト者の祈り」を10月4日まで共同祈願の中で唱える。
- ② 10月以降の、静清地区各教会のミサの予定を9月13日に行われる「スケジュール策定会議」（各教会典礼部代表と神父様）で決定をする。その際各教会の意見も聞きたい。  
\*決定した各教会のミサ予定はP3参照

＜「スケジュール策定会議」に持って行く草薙教会の意見＞

- ・ 簡素化したミサは継続するが少しずつ日常化できるように努力する
- ・ 隔週を毎週にできないか

#### (2) 信仰を伝える力を育てる部門

- ① 日曜学校を9月第2日曜日から再開する。
- ② 静清地区の養成講座を計画する。

#### (3) 神の愛を証する部門

- ① AOS (Apostleship Of the Sea : 船員司牧) では活動の一環として、例年通りクリスマス前にプレゼントを贈る計画をしています。今年も10月初めのミサで呼びかけ回収場所を設置するので是非ご協力を願います。11月には横浜に送りたいと考えています。ただし清水港には送りません。

\* AOSへ送る品物は毛糸の帽子、カレンダー、石鹸、歯ブラシなど

#### (4) 財務

来年のカレンダー、手帳などの申し込みを9月20日から10月18日まで行う。申し込み表は集会室中央東側（窓側）に置いてあるので希望者は氏名を記入してほしい。

#### (5) その他

- ① 静清地区移住移動者の会 (COMMUNITAS) より

新型コロナウイルスで困窮する外国人のためにご協力をいただき有り難うございました。200kg近い米、50パック以上のパックご飯、100以上のインスタント麺、200以上の缶詰、400ロールほどのトイレットペーパーを50～60軒の外国人家庭に届けることができました。引き続きご協力をお願いします。

- ② 「静清地区の今後について検討をする会」設置について

静清地区共同司牧委員会で「静清地区の今後について検討をする会」の設置が承認されました。以下目的などについて記します。

ア 目的

信徒高齢化・減少、聖堂の老朽化、財政など各小教区が抱える様々な問題点について、どのようなビジョンを持って静清地区として取り組んでいくかを、検討し、共同

司牧委員会に提案をする。

イ メンバー

司祭 1 名、各小教区 1 名、宣教司牧役員会 1 名、修道者代表 1 名

\*各小教区 1 名については各教会委員会（草薙は評議会）で選出する

ウ 留意事項

この検討会では目的に沿った話し合いになるが、当然小教区再編という非常に困難かつデリケートな問題も協議することになる。そのため、各小教区の利益を主張する場ではなく、静清地区全体の展望を描く建設的な話し合いの場にしなければならぬ。従って、各小教区ではこの検討会の設立趣旨を信徒各位に理解をしてもらうと共に、各小教区から参加する人を決定する際にも、こうした趣旨を十分に理解している人を選出してもらいたい。

## 清水教会聖堂建設問題について

清水教会聖堂建築についての「司教顧問会の結論」について

長い間カトリック清水教会の信徒は聖堂の建設について保存するのか、建て替えるのかで信徒の意見が二分し混乱しておりました。 \*

しかしながら、様々な経緯を経て横浜教区から『補完性の原理』により、横浜教区がこの建設問題に関し決定を下すという通知をいただき清水教会信徒はその決定を待っておりました。そして教区から『教区建設委員会の答申とこれまでの経緯を総合的に判断した結果、聖堂保存を断念し、新たな教会建設をすべき』との司教顧問会の結論が 8 月 21 日に示されました。静清地区の小教区の皆様にはご心配、ご迷惑をおかけしました事をお詫びして報告いたします。

\* 補完性原理（ほかんせいげんり）

決定や自治などをできるかぎり小さい単位でおこない、できないことのみをより大きな単位の団体で補完していくという概念。補完性原則、あるいは英語から、サブシディアリティ（Subsidiarity）ともいう。

ウィキペディア（Wikipedia）より

## 司祭ローテーション予定表（2020 年 10～12 月および降誕祭）

		静岡 10 : 30	千代田 9 : 00	八幡 9 : 00	草薙 8 : 30	清水 10 : 30
10/4	第 1	和野	岡村		高橋	
10/11	第 2	岡村		和野		高橋
10/18	第 3		和野	岡村	高橋	
10/25	第 4	和野		岡村		高橋
11/1	第 1	和野	岡村		高橋	
11/8	第 2	岡村		和野		高橋
11/15	第 3		和野	岡村	高橋	
11/22	第 4	和野		岡村		高橋
11/29	第 5		高橋		和野	岡村
12/6	第 1	岡村	和野		高橋	
12/13	第 2	岡村		和野		高橋
12/20	第 3		和野	岡村	高橋	
12/24	-	和野 19 : 00		岡村 19 : 00	高橋 20 : 00	高橋 18 : 00
12/25	-	和野	和野	岡村	高橋	高橋
12/27	第 4	和野		岡村		高橋